



# 出かけるときは 光らせて

暗くなったら  
反射材やLEDライトを  
身につけましょう!

反射材を着用していない歩行者の死亡事故は、  
着用者の10倍以上…。  
人口の約2割が歩行者用反射材を着用している  
スウェーデンでの調査結果です。  
小さな反射材が、大きな効果を発揮する  
証拠ですね。



ほくたちをもっと活用してほしいなあ  
ほんしやさい、助くん  
LEDライオン

岡山県警察では、夜光タスキなどの夜光反射材と  
LEDライトの併用を推奨しています。

岡山県警察





# 自立たせて、気づかせて、事故防止!

夕暮れや夜間は、運転者から歩行者や自転車利用者の姿が見えにくいので、交通事故の危険性が高まります。  
 反射材や LED ライトを身につけ、車のライトの光を反射させたり、自ら光らせることで、より遠くから自分の存在を目立たせ、運転者に早く気づいてもらいましょう。

見えてるだろう



## 夜、車の運転者から歩行者が見える距離 (条件によって変わります)



腕や足など  
重く部分につけると  
より効果的だよ!



## 夜、運転者からはこんなに見えてない!



## LEDライトで運転者からこんなに見える!



## こんなとき、車の運転者から歩行者の姿は見えにくい!



右左折車がいる  
交差点を渡るとき

右左折車のライトが横断中の歩行者などを照らしていない(運転者からは見えていない)かもしれません



明るい店の近くの  
暗がりやを渡るとき

走ってくる車の運転者は明るい照明で目がくらみ、暗い場所にいる歩行者がよく見えていないかもしれません



通り過ぎた車の  
後ろから渡るとき

左からくる車の運転者は通り過ぎた車のヘッドライトに目がくらみ、歩行者を見落とすかもしれません